

31H 渡 志織 32H 石田 千尋 33H 佐波 遥季
 34H 田辺 凌誠 34H 栗田 菜央 36H 松生 希海

■課題

能登の若年層の人口流出抑制

■解決策

補助金を出し、都市圏からの若年層のUターンの流れを作る

- ・生活費一部負担など、就職まで安心サポート
- ・交通機関(新幹線、飛行機など)の充実

■現状

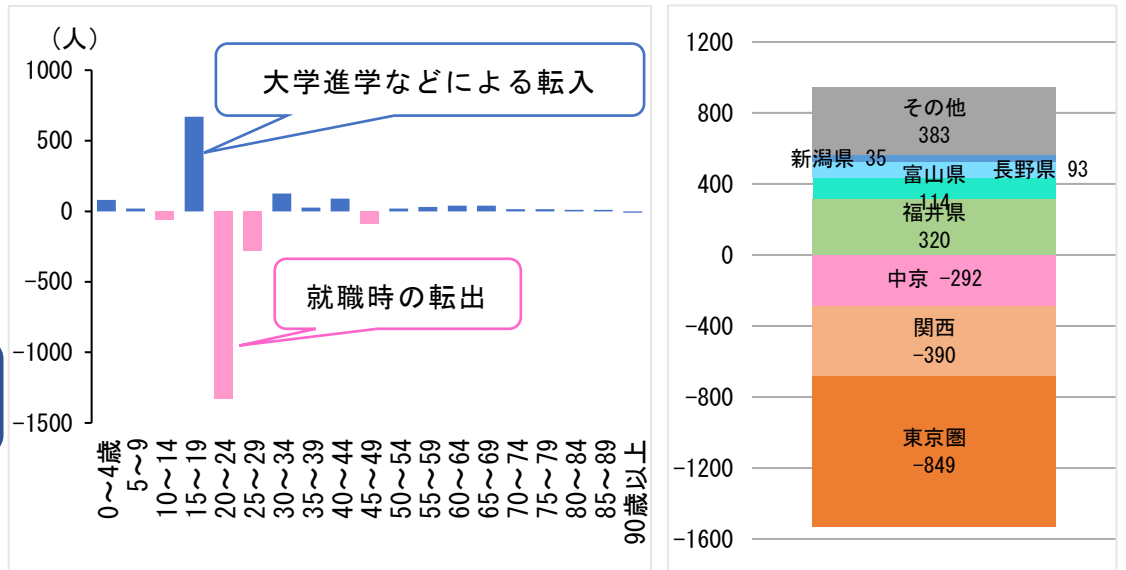
・15~19歳の若年層は大学進学などにより**社会増**だが、20~24歳の若年層は就職時の転出などにより**社会減**。

・福井県などの北信越地方からの転入は多いが、中京、関西、東京圏などの大都市への転出が顕著に見られる。

就職時の転出を抑え、転入を増やすことが必要！

様々な支援を行い、Uターンの流れを作る！

【社会増減数(2014年)】



■具体的内容

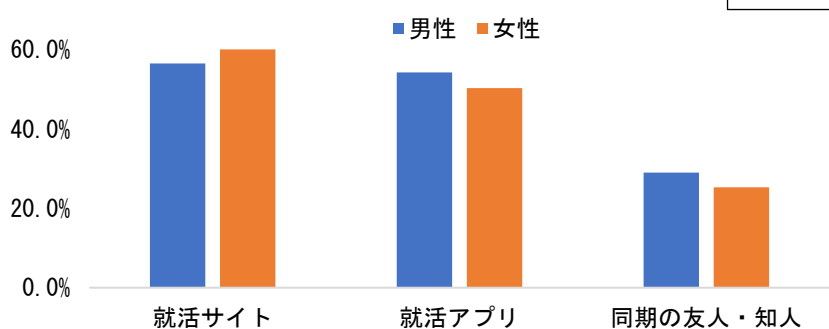
◎就職支援

- ・都市圏から移住で最大100万円補助。【事例：福井県】
- ・Uターン就職する学生の奨学金返還を支援。【事例：福井県】
- ・都市圏から能登へ就業で60万円補助。【事例：青森県】
- ・就活中の学生をユースエールという制度に認定された優良中小企業をマッチングさせる制度。(厚生労働省より)

「U.S.system」(Uturn Support System)

行政と石川県の優良中小企業と連携した就職に役立つ情報を提供し移住の手続きが一度に行うことができるサイトを制作(サイトを利用して就活している割合：参照1)

就職活動における情報収集方法 (参照1)



◎交通機関の面から支援

- ・能登で就職関連活動を行う際の交通費を補助【事例：福井県】(鉄道、航空機、高速バス、旅客機、有料高速道路等)
- ・能登で就職活動等を行うUターン学生への宿泊費の補助を行う。【事例：新潟県】

首都圏への交通手段や宿泊などセットプランを組み格安の値段で北陸新幹線などを利用可能にする！

◎生活支援

【子育て】

- ・小学生以下の子供がいる世帯と妊娠中の人に割引、優待や設備品を提供する。(現行のプレパスを改良)

【若者移住支援】

- ・若者に安い家賃で住宅を貸与する。

■効果

就職・生活支援を行うことで若者がUターンする流れができる。→地元が活性化することで人口流出の抑制に繋がる。

■参考文献

・ <https://lab.testee.co/job-hunting2020-1>

・ https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kikaku/keikaku/documents/5-3_jinko.pdf